

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成24年12月10日（月）～12月16日（日）〔平成24年第50週〕の感染症発生状況

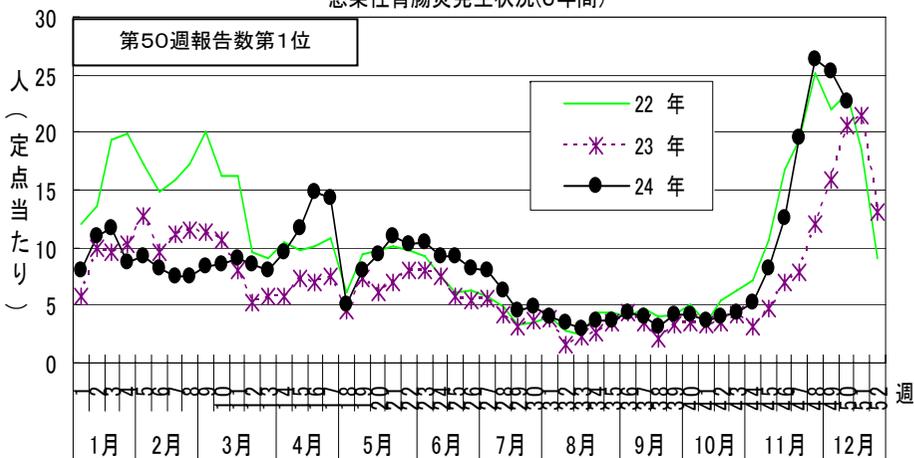
第50週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)インフルエンザでした。

感染性胃腸炎は定点当たり22.73人と前週（25.18）より患者報告数は減少しましたが、前週に引き続き、流行発生警報基準値（定点当たり20人）を超えて、例年よりやや高いレベルで推移しています。

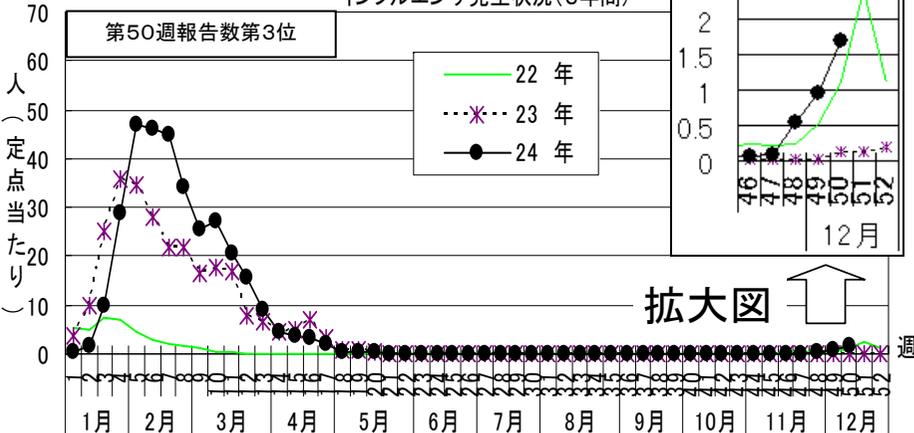
インフルエンザは定点当たり1.69人と前週（0.94）より患者報告数が増加し、流行開始の目安とされている定点当たり1.0人を超えました。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



インフルエンザ発生状況(3年間)



## インフルエンザの流行が始まりました！！

川崎市では第50週において、インフルエンザ患者報告数が定点当たり1.69人と前週（0.94人）に比べて増加し、流行開始の目安とされている定点当たり1.0人を上回りました。これから、インフルエンザの流行が拡大する可能性がありますので、今後の動向に注意が必要です。また、次の『インフルエンザ予防法 基本の6か条』を実践して、体調管理に気をつけましょう。

①うがいと手洗い

インフルエンザの予防法 基本の6か条

④十分な睡眠



②外出時のマスク



③人ごみを避ける



⑤十分な加湿

⑥バランスが取れた食事



あわせて咳エチケットも実践しましょう！！

